



# 動物レスキュー通信

2021年1月 第92号

(令和3年1月1日発行)

発行元

一般財団法人 国連世界動物救済支援機構 詩月財団

詩月(しづく) : 詩月財団 理事長  
愛玩動物飼養管理士 一級  
ペット災害危機管理士 三級  
お問い合わせ : sizuku.foundation@gmail.com

## 犬猫が食べると危険

### 口にすると起きる症状



新年あけましておめでとございませう。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で大変な一年になってしまいましたね。現在もなお拡大し続けていますので、こまめに手洗いや消毒、自身の免疫力アップなど、自分で予防することが大切です。そんな中で迎えた2021年のお正月は、私自身もそうですが里帰りや旅行などを控えて、ご自宅で愛犬、愛猫と共に過ごしている方も多いと思います。おせち料理などにより普段の食卓よりも豪華になったり、日ごろはあまり食べないものが食卓に並んでいる可能性もあります。そこで今回は前回に引き続きワンちゃん、ネコちゃんの食事についてですが、その中でも「食べさせてはいけないもの」を見ていきたいと思います。

### 何がどう危険？

人は様々な命を頂いて、自らの命を繋いでいます。牛や豚、魚などだけではなく野菜などもすべて命あるもの。その命を頂かなくては生きていくことができません。様々な命あるものを食していますが、その中でも人間にとっては栄養になるもの、無害なもの、ワンちゃん、ネコちゃんにとっては食べてしまうと有害であり、病いやアレルギー症状を引き起こしたり、最悪の場合には死に至ることがあるもの

もあります。①ネギ類 玉ねぎ、長ネギ、ニラ、ニンニクなどのネギ類に含まれる成分アリルプロピルジスルフィドはワンちゃん、ネコちゃんの赤血球を破壊し、貧血や血尿などが現れ、急性中毒を起こす可能性があります。生で食べるのはもちろんですが、厄介なことにこのアリルプロピルジスルフィドは加熱しても壊れることはないのです。調理されたものでも与えてはいけません。ですからハンバーグやオニオンスープ、カレーなど、一見してネギ類が入っていないものでも、料理の中に溶け込んでいるものもありますので、注意が必要です。②チョコレートやココアなどのカカオが含まれているもの、カフェイン入りの飲料にはテオブロミンと言う成分が含まれています。これらは嘔吐、下痢、けいれん、不整脈などの中毒症状を引き起こします。③アボカドの果実、種、葉っぱに含まれる成分ペルシンもまた危険です。嘔吐、下痢、けいれん、不整脈、呼吸困難、脱水症状などの中毒症状を引き起こします。④ブドウやレーズンは腎臓に悪影響を与えます。腎臓を患っているワンちゃん、ネコちゃんは特に気を付けてください。嘔吐、下痢、腹痛、無気力、食欲低下、排尿減少などの症状を引き起こす事があります。⑤食塩や香料は腎臓や肝臓にかなりの負担がかかり、胃腸炎や下痢を引き起こす可能性があります。直接的に食べることは少ないとは思いますが、注意しなくてはならない

のは飼い主さんの食べ物。飼い主さんのおいしいと思つて食べているものにはたくさんの塩分や香料が含まれている可能性が高いからです。欲しがらうと言つて自分の食べているものを与えてしまうと病気の原因となります。⑥キシリトールを含むものは低血糖症や肝機能障害を引き起こすことがあります。人にとっては虫歯予防などに効果があり、ガムが歯磨き粉などによく使われているキシリトールですが、ワンちゃん、ネコちゃんがキシリトールを口にするとインシュリンの分泌量が急激に増加してしまいます。その量は砂糖を摂取した場合の約6倍ともいわれており、余分に出たインシュリンは命に危険を及ぼすほどの低血糖を引き起こし、嘔吐、虚脱、呼吸困難となり昏睡状態に陥つてしまうこともあります。⑦ワンちゃんにキャットフード、ネコちゃんにドッグフード、こちらは前号でもお話ししましたが、ワンちゃん、ネコちゃんにはそれぞれ必要な栄養素があり、全く同じではありません。ドッグフード、キャットフードはそれぞれの種類やステージに合わせて手軽に栄養が補えるように考えて作られたフードです。その為、ワンちゃんにはドッグフード、ネコちゃんにはキャットフードを与えてあげましょう。

飼い主さん自身がワンちゃん、ネコちゃんが口にしているものをきちんと理解して、決して与えないようにしましょう。また、故意に与えることはなくとも、手の届くところにワンちゃん、ネコちゃんが口にしているものを置いておけば、飼い主さんが目を離したすきに誤って食べてしまう可能性もありますので、危険なものは手の届かないところに置く配慮も必要です。特に急性症状が出るものは、飼い主さんが外出中などに事故が起こり、症状が出てしまった場合には最悪の事態につながってしまう事にもなりかねませんので、細心の注意を払い、2021年もワンちゃん、ネコちゃんとの幸せな時間を過ごして下さい(詩月)